



発行 NPO法人  
明日の稻津を築くまちづくり推進協議会

発行責任者 理事長 伊藤 治  
事務局: 稲津公民館内 ☎68-3201



新年のご挨拶

NPO法人明日の稻津を築くまちづくり推進協議会 理事長 伊藤 治

新年あけましておめでとうございます。  
皆様には、お健やかに新しい年を迎えたこと  
と心よりお慶び申し上げます。

今年は干支十二番目最後の亥（イノシシ）です。  
十二支は一年を十二分割する天文学からきたものです。時間や月日を測るものとして、農業にも利用されて親しまれています。亥は古来より日本人の人々には山の神として尊敬され、「古事記」にも、神の化身として「白いイノシシ」が登場します。亥を表現するのに「勇気と冒險」という言葉が使われていて「強い信念と意思」をもち、何事にも全力で臨む、そんな一年であります。

稻津公民館では、春一番「みんなで楽しいお正月」をテーマに毎年趣向を凝らし、新年一月七日（月）に「日本の伝統的なお正月遊び体験」として「ジャンボだるま落とし」を開催いたします。親子お揃いでご参加ください。

稻津まちづくり推進協議会では、世代間の交流を意識して、「親子で、夫婦で、家中ござつて」参加していただける「場」をたくさん企画しています。本年も昨年と同様に「稻津はすごいね！」とうれしい評価をしていただけるよう進めてまいります。年間を通じて「楽しさあふれるまちづくり」を基本に事業展開を進めています。今後とも公民館を活動拠点として「ふるさと稻津」の創造に向けて、区長会と緊密な連携のもと、町民みなさんが参加できる、明るく楽しく安全で安心して暮らせる稻津を目指していろいろな活動に取り組んでまいりますので、皆様の積極的な参加をご協力をお願いいたします。

今年一年が、すべての皆様にとりまして実り多い年でありますことをご祈念申し上げます。

平成31年1月1日

## 輝く町のいいなっつさん 地元と共にあり、共に栄える 稲津同友会 会長 鈴木常仁

稻津同友会は稻津町の法人・個人事業者が会員相互の親睦を図ると共に、自らの資質の向上と地域社会の発展の為に貢献することを目的とし、平成14年5月に稻津経済同友会と稻津昭和会が合併し設立した団体であります。

現在47法人・個人事業者が会員として活動しております。

主な活動と致しましては、東濃信用金庫稻津支店職員と協力し、年に1回早朝に稻津町全域のカーブミラー清掃、稻津町夏祭りでの花火会場警備と清掃、勉強会、会員相互の親睦会（花見、ゴルフ、旅行）などを行っております。

今年の勉強会では、税務署の職員をお招きし『今後の消費税の動向（軽減税率制度など）』について勉強いたしました。

地元企業として、地元で仕事ができる喜びと稻津町発展の為に、今後も活動していきますのでよろしくお願いします。



**みんなで楽しいお正月**

**みんなでジャンボだるまを完成させて  
だるま落とし大会**

**いなつフォーハウスvillage 2019**

**ありがとう**

10年間支えてくださった事に感謝、昭和と平成の歌に感謝♪

| 日時                                | 日時                    | 場所              | 参加費  |
|-----------------------------------|-----------------------|-----------------|--|
| 2月9日(土) 前夜祭<br>10日(日) メインステージ     | 18時～20時<br>10時～15時30分 | 稻津公民館<br>多目的ホール | 100円<br>七草粥とぜんざいを用意します。  |
| 3月9日(土)                           | 開場13時30分<br>開演14時     | 稻津公民館<br>多目的ホール | 無料<br>※10日のみ、ミニ喫茶を開店します。   |
| ※詳細は「月刊 いなつびより」<br>月号・3月号をご覧ください。 | 2                     |                 | ※公民館ロビーに約3000枚のレコードを<br>展示（1月末～2月10日）。プレイヤー<br>で自由に聴いていただくことができます。 |

**うえるかむすぶりんぐコンサート**

問合せ 稲津公民館 ☎68-3201

稻津町は山里にある小さな町ですね。

私は37年前にこの稻津町に嫁に参りました。当初は稻津町の特に特徴のない日々を少々退屈に感じていたりしました。けれど平和で豊かな土地柄の魅力は年を重ねるたびに増してゆきました。ほのとした平和な町の暮らし、生きてゆくための大切な宝が埋もれているように思うのです。稻津の子ども達がすぐすくと成長してゆける町、若者が大いに輝ける町、お年寄りが安らかな老後を過ごせる町。理想は少し高いかも知れませんが、そんな環境作りのお手伝いが出来ましたら、まちづくりのメンバーも張り切っています。今年の干支の猪のごく全力を注いで駆け抜けて参ります。

今年は千支十二番目最後の亥（イノシシ）です。十二支は一年を十二分割する天文学からきたものです。時間や月日を測るものとして、農業にも利用されています。今年は干支十二番目最後の亥（イノシシ）です。亥は古来より日本人の人々には山の神として尊敬され、「古事記」にも、神の化身として「白いイノシシ」が登場します。亥を表現するのに「勇気と冒險」という言葉が使われていて「強い信念と意思」をもち、何事にも全力で臨む、そんな一年であります。

稻津公民館では、春一番「みんなで楽しいお正月」をテーマに毎年趣向を凝らし、新年一月七日（月）に「日本の伝統的なお正月遊び体験」として「ジャンボだるま落とし」を開催いたします。親子お揃いでご参加ください。

稻津まちづくり推進協議会では、世代間の交流を意識して、「親子で、夫婦で、家中ござつて」参加していただける「場」をたくさん企画しています。本年も昨年と同様に「稻津はすごいね！」とうれしい評価をしていただけるよう進めてまいります。年間を通じて「楽しさあふれるまちづくり」を基本に事業展開を進めています。今後とも公民館を活動拠点として「ふるさと稻津」の創造に向けて、区長会と緊密な連携のもと、町民みなさんが参加できる、明るく楽しく安全で安心して暮らせる稻津を目指していろいろな活動に取り組んでまいりますので、皆様の積極的な参加をご協力をお願いいたします。

今年一年が、すべての皆様にとりまして実り多い年でありますことをご祈念申し上げます。

編集後記



| 月  | 事業内容   |
|----|--|
| 4  | 屏風山山開き祭<br>(7日)<br>小里城跡祈願祭<br>(14日)<br>通常総会<br>(25日)                   |
| 5  | いいなつ農園苗植え<br>(19日)<br>稻津ふれあい映画館<br>(26日)                               |
| 6  | 広報紙24号発行<br>稻津青少年育成町民会議<br>(7日)<br>春の花いっぱい事業<br>(8日)<br>屏風山登山<br>(23日) |
| 7  | 小里城跡、止静庵跡、中学校水洗<br>線桜並木整備事業<br>(14日)<br>稻津町民夏まつり<br>(29日)              |
| 8  | お年寄りと子どものふれあい広場<br>(22日)   |
| 9  | 稻津町民ふれあい大運動会<br>(台風のため中止)<br>(30日)                                     |
| 10 | いいなつ農園収穫祭<br>(13日)<br>稻津町文化祭<br>(27・28日)                               |
| 11 | 秋の花いっぱい事業<br>(2日)  |
| 12 | まちづくり年末イベント<br>「クリスマスコンサート」<br>(8日)                                    |
| 1  | 広報紙25号発行   |
| 2  | 稻津青少年育成町民会議<br>(6日)<br>いなつフォーク village<br>(9・10日)                      |
| 3  | うえるかむ すぶりんぐコンサート<br>(9日)   |

